

理 科

科目名	単位数	学年	学科
生物基礎	2単位	2年	農業機械科

教科書	改訂 新編 生物基礎 (東京書籍)	副教材	改訂 ネオパルノート 生物基礎 (第一学習社)
-----	-------------------	-----	-------------------------

科目の目標	科学と人間生活で学習した内容をさらに深め、私たちの日常生活や社会につながる生物や生物現象などについて、身近なところから学ぶ。また、観察・実験などを通して、科学的な思考力・判断力・表現力などの能力を高める。
-------	--

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	学 習 の ね ら い
1 学期	1 編 生物の特徴 1 章 生物の多様性と共通性 2 章 生命活動とエネルギー 2 編 遺伝子とそのはたらき 1 章 生物と遺伝子	<ul style="list-style-type: none"> 多様な生物に共通する特徴（細胞）について詳しく学びます。 細胞の中で起こる光合成や呼吸の仕組みやそこで働く酵素の性質や役割について知ります。
2 学期	2 章 遺伝情報の分配 3 章 遺伝情報とタンパク質の合成 3 編 生物の体内環境の維持 1 章 体内環境の維持 2 章 体内環境を保つしくみ	<ul style="list-style-type: none"> 私たち（生物）が生きていく上で重要な働きを担っている DNA やタンパク質について学びます。 私たちの体内環境や免疫に関する仕組みを知ります。また、健康との関わりを考えます。
3 学期	3 章 体内環境を守るしくみ 4 編 生物の多様性と生態系 1 章 植生の多様性と遷移 2 章 バイオームとその分布 3 章 生態系とその保全	<ul style="list-style-type: none"> 生物の多様性と生態系の成り立ちや保全の重要性について学びます。
1 1年次の学習内容とのつながりを確認しながら、日常生活とも関連づけ、身近にある科学に対して疑問を抱きましょう。 2 観察・実験、課題研究などを通して、その疑問を解決する方法を見つけましょう。 3 学習内容をノート（レポート）にまとめ、発表しましょう。		

番号	評価の観点	評価規準
①	関心・意欲・態度	自然に対して関心を持ち、意欲的に授業に参加している。
②	思考・判断・表現	観察・実験などの結果から考察し、導きだした考えを表現している。
③	観察・実験の技能	観察・実験に取り組み、基本操作を取得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。
④	知識・理解	基本的な内容（名称など）を理解し、知識を身に付けている。
定期考査	1 学期中間・期末 2 学期中間・期末 学年末（計 5 回）	
評価方法 （観点番号）	以下を総合的に評価する。 定期考査〈②③④〉、ノート・問題集提出〈①②③④〉、授業態度〈①③〉 課題提出（日常の課題及び長期休業中の課題）〈①〉、小テスト〈①②④〉 プリント提出〈②〉	